

改正指针对应「研究概要の公開原稿」

大分大学医学部公衆衛生・疫学講座では、愛媛大学教育学部と協同し、愛媛大学が実施してきた、「愛媛県大洲市における循環器疾患予防対策推進のためのコホート研究」を行っています。なお本研究は、大分大学医学部倫理委員会において外部委員も交えて厳正に審査され承認され、大分大学医学部長の許可を得ています。

以下に、この研究についてご説明をします。

【研究課題名】

愛媛県大洲市における循環器疾患予防対策推進のためのコホート研究

【研究対象となる方】

愛媛県大洲市在住の方(40 歳以上)

【研究期間】

2019 年 3 月 1 日～2024 年 2 月 28 日

【研究目的・方法】

本研究は、1996～1998 年度のベースライン調査からなる大洲コホート I (5161 人)と 2009～2011 年度のベースライン調査からなる大洲コホート II (3600 人)から構成されています。それぞれの調査年度に 40 歳以上であり、かつ調査への同意が得られた延べ 8,761 人の方々が対象となります。本研究計画は、これまでに収集されたデータを用いて詳細な分析を行い、生活習慣と循環器疾患などとの関連について、新たな科学的情報を得ることを目的にしています。

【研究に用いる情報の種類(電子データのみ)】

生活習慣や健康状態に関するアンケート

測定された、血中生化学項目・栄養素項目などのデータ

詳細な食事記録調査・血中および尿中の栄養素などデータ

追跡情報(生死, 死因, がん, 循環器罹患情報, 居住地情報)

【情報の授受・公表】

本研究は、愛媛大学より対応表を保有する匿名化されたデータを受け取り行います。この匿名化の方法は、研究対象者の氏名を記号などに置き換えて、研究対象者の氏名が識別できないようにする方法です。ただし、必要な場合には研究対象者の特定が出来るよう、記号とその方の氏名が分かる対応表を保有しますが、この対応表は愛媛大学教育学部で厳重に管理されています。なお、大分大学において本研究に参加された方々の個人情報は一切保有していません。

研究結果は学会や学術誌で発表するとともに、国民へ広く情報を還元するために、ホームページで公開します。ただし、集団の値が公開され、個人を特定できるような情報は公開されません。

【研究資金】

本研究においては、科学研究費を用いて研究が行われるため、研究対象者の費用負担はありません。なお、本学での研究資金については特に必要としませんが、費用が発生した場合は、大分大学医学部公衆衛生・疫学講座の基盤研究経費を使用します。

【利益相反】

この研究は、上記の資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切用いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の間接的な関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反(資金提供者の意向が研究に影響すること)は発生しません。

【研究組織】

大分大学の研究組織

研究責任者 大分大学医学部公衆衛生・疫学講座 教授 斉藤 功

研究分担者 同 助教 土器屋美貴子

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ケ丘 1-1

大分大学医学部公衆衛生・疫学講座 教授 斉藤 功

TEL 097-586-5735, FAX 097-586-5739

e-mail:kosyu1@oita-u.ac.jp

なお、情報が当該研究に用いられることについて、対象者ご本人、もしくは対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。

その際には、愛媛大学の、下記の連絡先までお申出ください。この場合も対象者ご本人に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

研究代表者 愛媛大学大学院教育学研究科臨床心理学コース・准教授 加藤 匡宏

〒790-0855 愛媛県松山市持田町 1 丁目 5-22

Tel:089(913)7886 Fax:089(913)7881

Email:tanaka.asako@ehime-u.ac.jp (担当者 田中)